

2019年5月27日

各 位

会 社 名 五洋インテックス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 宮原 雄一
(JASDAQ・コード7519)
問 合 せ 先
役職・氏名 専務取締役 梅野 拓実
電 話 0568-76-1050

株式会社アイセルネットワークス(IMS グループ)との業務提携に関するお知らせ

当社は、2019年5月27日開催の取締役会において、医療法人 IMS グループのグループ事業会社である株式会社アイセルネットワークス(本社:東京都千代田区、代表取締役:竹内哲雄)と業務提携を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業務提携の理由及び目的

当社は、これまで子会社であります株式会社キュアリサーチを通して、メディカルツーリズムサービスを実施してまいりましたが、売上の計上に至りませんでした。これは、取引先との取引条件や運用方法等がまとまらなかったことによるメディカルツーリズムサービスそのものが実施できなかったことが主な要因であり、訪日外国人の数が年々増加するに伴いメディカルツーリズムサービスの市場は伸長(日本政策投資銀行の「今月のトピックスNo.147-4(2019年5月26日)」の想定によれば、2020年の時点でメディカルツーリズムの潜在的需要は、年間43万人です。潜在需要が実現した場合のメディカルツーリズムの市場は約5,500億円、経済効果は約2,800億円が見込まれております。)が期待されております。

このような状況のなか、2019年4月28日の臨時株主総会で代表取締役が交代し、中国・韓国・ベトナムを軸としたアジア向けの医療インバウンド事業を中心に、その実務や市場研究の仕事に長く携わり、メディカルツーリズムサービスに知見を有する取締役梅野拓実が就任するなど、経営体制が刷新されました。

今回の業務提携先であります株式会社アイセルネットワークス(<https://www.i-cell.co.jp/>)は、北海道・東北・関東・海外に、140施設の運営を通じ、総病床数、12,000床、職員数22,000名(うち医師は1,000名)の規模の総合医療・福祉グループである医療法人 IMS グループ(イムスグループ、板橋中央病院グループ。<http://www.ims.gr.jp/group/>)のグループ事業会社です。

株式会社アイセルネットワークスと業務提携することにより、将来的には、IMSグループの多くの医療施設が、当社の子会社が展開する医療事務サービスの受け入れ先となる可能性があり、当社の経営体制の刷新に伴い、現段階では計画の初期段階ではありますが、メディカルツーリズムサービスの今後の拡大を見込んでおります。

2. 業務提携の内容

当社と株式会社アイセルネットワークスは、両社において経営資源(当社子会社が保有する顧客情報等やお互いが保有するメディカルツーリズムサービスの送客・受け入れ体制などのノウハウ等)の活用が可能な海外からのインバウンドを対象としたメディカルツーリズムサービスの展開等を実施する予定にしておりますが、現時点では詳細は未定であり、今後お互いの協議により決定する予定です。

3. 株式会社アイセルネットワークスの概要

(1) 商号	株式会社アイセルネットワークス	
(2) 本店所在地	東京都千代田区丸の内一丁目6番2号 新丸の内センタービルディング11階	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 竹内 哲雄	
(4) 事業内容	病院 IT システム提供サポート事業、医療ツーリズム事業、 医療機関向けコンサルティング事業等	
(5) 資本金の額	5,060 万円	
(6) 設立年月日	2001 年 5 月 30 日	
(7) 大株主及び持株比率	本契約上の秘密保持により、同社から非公開とすることを求められているため非開示としております。	
(8) 上場会社と当該会社との関係等	資本関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。
(9) 最近3年間の経営成績及び財政状態	非上場企業であるため非開示としております。	

4. 日程

取締役会決議 2019年5月27日
提携契約締結日 2019年5月27日

5. 今後の見通し

本提携が当社グループの業績に与える影響につきましては、当面の間は軽微であり、開示すべき影響が判明いたしましたら、すみやかに開示いたします。なお、2019年5月24日付け開示「2019年3月期決算短信」には本提携が2020年3月期の業績に与える影響は織り込まれておりません。

以上